

**2026 年度 RENS 企画 第 16 回 RENS セミナー
SOJO サイエンスコンテスト 2026
募集要項**

目次

1.	はじめに.....	2
2.	開催時間・プログラムについて	2
3.	RENS セミナーWeb サイトアドレス.....	2
4.	研究発表会（SOJO サイエンスコンテスト）の概要	3
5.	参加・発表登録について	3
	【参加（聴講のみ）の場合】	3
	【発表を行う場合】	3
	【コンペティション部門での発表を希望する場合】	4
6.	当日の発表方法について.....	5
	【オンライン形式での発表について（午前の部の一般部門）】	5
	【対面形式での発表について（午後の部のコンペティション部門および一般部門）】	5
7.	コンペティション部門に採択された団体の会場までの交通費補助について.....	6
8.	よくあるご質問	6

《お問い合わせ先》

RENS セミナー SOJO サイエンスコンテスト事務局
崇城大学工学部ナノサイエンス学科 教授 田丸俊一
E-Mail: sojo-rens@nano.sojo-u.ac.jp
TEL : 096-326-3111 (代表)
FAX : 096-326-3000 (代表)

1. はじめに

弊学では平成22年度より毎年、「地域社会に貢献する大学」の趣旨のもと、市民に開かれ・市民に愛される大学づくりの一環として、先端科学技術の潮流と未来展望を主題に「公開セミナー」を開催して参りました。これに加えて、多くの高校生が一堂に会して自分たちが取り組んだ調査・研究の成果を発表することで「近未来の科学者育成のきっかけ」となることを期待して、高校関係者による研究発表会も同時に開催して参りました。前回の2025年度の開催では、九州各地の高等学校27校から、83件のポスター発表、計305名の参加がございました。

2026年度は、7月25日（土）に本企画を「第16回 RENS セミナー SOJOサイエンスコンテスト2026」と銘打って開催いたします。2025年度と同様に遠方からも参加しやすいZoomを用いた遠隔でのポスター発表に加えて、弊学において対面形式のポスター発表も実施する、オンライン・オンサイトのハイブリッド形式で実施します。また、発表団体も高校に限定せず、広く中高生による発表を募集いたします。

つきましては、本要項の記載内容をご確認のうえ、参加申し込み下さるようお願い申し上げます。

2. 開催時間・プログラムについて

*プログラムは予告なく変更する場合がございます。

【午前の部】（**オンライン形式** 会場：Zoom）

9：30～10：00 開会のご挨拶および諸連絡

10：00～12：00 オンラインポスター発表

（12：00～12：50 午後の部の対面発表ポスター掲示）

【午後の部】（**対面形式** 会場：崇城大学池田キャンパス SoLA 等）

13：00 ご挨拶 小野 長門 学長 崇城大学

13：10～13：40 特別講演（公開セミナー）

講師：伊藤謙之介 教授 崇城大学工学部ナノサイエンス学科

13：40～14：00 ポスター発表に関する諸注意および発表者準備

14：00～16：00 ポスター発表

16：00 閉会のご挨拶

16：20 交流会および施設見学（希望者対象）

3. RENS セミナーWeb サイトアドレス

<https://www.sojo-u.ac.jp/faculty/engineering/nanoscience/event/>



4. 研究発表会（SOJOサイエンスコンテスト）の概要

SOJOサイエンスコンテストは、一般部門とコンペティション部門の2部門で構成されていますが、いずれも**ポスター形式での発表**となります。一般部門は、オンライン発表（午前）または対面発表（午後）から選択可能です。一方、コンペティション部門は全て対面形式での発表となります。優れた研究発表には、賞を授与し、表彰いたします。**発表分野は広く「科学」に関連する分野**とし、それ以上の制限はございません。ただし、審査委員をできるだけ適切に配置することで質の高い討論の場を提供するために、**審査分野として化学・物理・生物の中からご自身の発表内容に最も近い分野をご選択いただくこととなりますので、その点ご理解ください。**

本コンテストに同一の学校・団体が複数の発表を申し込む場合、**一団体あたりの発表申し込み数の上限は一般部門とコンペティション部門の双方を合わせて計10件**、そのうち**コンペティション部門の登録上限は5件**となります。発表総数は最大**90件程度**を予定しており、発表件数が予定を上回る場合は、なるべく多くの学校・団体が発表できるように、発表登録数が多い団体に発表数の調整をお願いする場合がございます。どうぞお含みおきください。

参加登録などについては、下記の案内をご参照ください。発表登録締め切りを過ぎての申込みについては対応致しかねますので、締め切りを厳守されますようお願い申し上げます。

「発表者の同意を得ない発表内容の録画」などの記録行為は禁止いたします。これについては、事前および当日、セミナー事務局より参加者全体にアナウンスする予定ですが、特にオンライン（Zoom）での発表に関しては、現在のところ外部機器を使用した発表内容の録画やコピーなどを完全に防止することはシステム上困難です。この点をご理解の上でお申し込みください。

5. 参加・発表登録について

全ての参加・申し込みは、本セミナーWebサイトの「**RENSセミナー参加登録**」のリンク先から行います。ご参加予定に応じて、以下の要領をご確認の上、登録をお願いいたします。

【参加（聴講のみ）の場合】

- 事前参加登録申し込み期間：6月1日（月）～7月17日（金）
- 参加対象：全国の高校生・中学生およびその関係者（事前参加登録が必要です）。
- 個人または少人数で参加される場合は、各個人がそれぞれ参加登録してください。
- 学校・団体単位でまとめて多数聴講を希望される場合は、その学校・団体の代表者（教職員など）が参加登録し、参加予定人数をご回答ください。
- 連絡先（メールアドレス）のご提供をお願い申し上げます。

【発表を行う場合】

- 発表申し込みおよび発表予稿の提出期間：6月1日（月）～6月29日（月）
- 参加資格：全国の高校生または中学生。
- 発表分野：広く「科学」に関連する分野。それ以上の制限はございません。
- 審査委員をできるだけ適切に配置することで質の良い討論の場を提供するために、登録の際に**審査分野として「化学」「物理」「生物」の中からご自身の発表内容に最も近い分野を必ず選択していただきます。**
 - ✓ **【化学・物理・生物のいずれもご自身の研究分野に一致しない場合】** その場合でも必ずこの3つの中から発表内容に最も近い分野をご選択ください。その上で、登録フォームの所定のコメント欄に、ご自身の研究分野を的確に示す分野名をご記入ください。

- **発表グループ（テーマ）毎に発表申し込みを行ってください。**発表申し込み時に、発表予稿（詳細後述）を提出する必要があります。なお、コンペティション部門に複数の発表を申し込む学校・団体は、後述の「コンペティション部門での発表を希望する場合」の内容も合わせてご確認ください。
- **各個人の参加登録は必要ございません。**
- 本セミナー運営の都合上、発表件数は1団体 10 件を上限といたします。また、全体の発表総数が 90 件を超える場合、状況に応じて発表数の調整を行うこともありますので、どうぞご理解ください。その際には、できるだけ多くの学校・団体に発表していただけるように配慮いたしますので、数多く発表登録いただいた学校・団体より発表数の調整を依頼させていただきます。何卒ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。
- 指導担当者または引率責任者（教職員など）には、**連絡先（メールアドレス）のご提供**をお願い申し上げます。
- **発表者全員の氏名の登録が必要**となります。
- **発表予稿は A4 縦 1 ページ（ファイルサイズ 10 MB まで投稿可能）、PDF 形式（厳守）にて提出してください。**フォントや余白などの様式の指定は特にございませませんが、10 pt 未満の小さな文字（例：9 pt, 8 pt, 7 pt 等）のご利用は極力お控えください。発表予稿の冒頭には、下記の必要事項を必ず記載してください。
 - ✓ **必要事項：①タイトル ②審査分野（化学/物理/生物のいずれか） ③学校・団体名 ④発表者全員の氏名**
- 以下の場合にはご発表いただけますが、各賞の選考対象からは除外となりますのでご注意ください。
 - ✓ **①期日までに発表予稿が提出されなかった場合 ②審査分野が登録されていない場合 ③発表予稿が A4 サイズ 1 ページを超えている場合 ④発表予稿に上記の必要事項の記載がない場合**
- 過去の RENS セミナーで発表済みの研究課題（特に、過去に受賞した研究課題）に関連する場合は、「直近の 1 年間で実施された研究内容」と「それ以前に行われていた研究内容」とが明確に分かるように留意してください。
- 言語は、日本語もしくは英語を使用してください。
- すべての発表予稿は、本セミナー Web サイトにて参加者・審査員に限定して公開予定です。

【コンペティション部門での発表を希望する場合】

- 基本的な登録要領は、上記の「発表を行う場合」の内容に準じます。
- コンペティション部門には、**同一の学校・団体から 5 件まで登録可能**です。
- コンペティション部門に複数の発表を申し込む学校・団体は、必ず**学校・団体内での審査優先順位を入力**してください。
- コンペティション部門での発表は、**必ず現地発表**となります。ご登録の際には現地発表をご選択ください。
- 申し込み時に提出された発表予稿をもとに 1 次審査を行い、採択（8 件程度採択予定）の可否を決定いたします。
- コンペティション部門の採択結果については、本セミナー Web サイトに掲示すると共に、コンペティション部門に申し込まれた発表の代表者にメールにて連絡いたします（7 月上旬を予定）。
- コンペティション部門に採択されなかった研究課題については、一般部門での発表になります。申し込み時に「コンペティション部門不採択の場合、対面での発表希望」「コンペティション部門不採択の場合、オンラインでの発表希望」から、いずれかをご選択ください。

6. 当日の発表方法について

【オンライン形式での発表について（午前の部の一般部門）】

- Zoom を用いて実施するため、あらかじめ Zoom をダウンロード・インストールして頂く必要がございます。また、事前に接続確認日（7月21～24日を予定）設ける予定です。当日のセミナーと同じ環境での接続状態やポスターデータの共有表示、マイクやスピーカーの設定が適切かどうかをご自身でご確認ください。接続確認の日程、接続確認・大会への Zoom ミーティングのリンクなどの詳細に関しては、オンライン発表の代表者宛にメールにてお知らせします。なお、接続確認の段階でポスターデータが完成している必要はありません。
- オンライン発表のコアタイムは1枠 45 分間です。講演番号が偶数のグループと奇数のグループの2グループに分け、**奇数グループ発表 45 分間**→**交代 15 分間**→**偶数グループ発表 45 分間**という流れで発表会を運営いたします。（※プログラム編成時に変更される可能性があります。）
- 審査を平等に行うために、審査委員に対する発表時間は、質疑応答の時間を含めて概ね 15 分程度を想定しています。また、審査においては質疑応答を重視いたしますので、発表者からの説明は1回につき7分程度を目安にして、質疑応答の時間を十分確保してください。当日は、各発表枠の時間が15分経過するごとにアナウンスいたします。
- Zoom のブレイクアウトルームを用いて各発表に1ルームを割り振ります。発表者は、ご自身の発表と同名のブレイクアウトルームにてポスター（PDF、パワーポイント等）を画面共有により表示し、発表していただきます。
- ポスターの形式、様式は発表者に一任しますが、審査の公平性を担保するために、**A0 サイズ 1 枚相当（1 ページ）にまとめてください**。当日のオンライン発表では対面発表と同様の発表状態となるように、1枚のポスターを画面共有にて表示し、必要に応じて適宜その一部を拡大するなどしてご発表いただきます。文字や図表のサイズなどを十分に確保し、オンライン上の聴講者が快適にポスターを閲覧できるようにご配慮ください。また、当日円滑に発表できるように、発表時のポスターの拡大・縮小などの方法は事前に確認しておいてください。
- 45 分間の発表時間中は、必ず発表者のどなたかが発表会場（Zoom のブレイクアウトルーム）に常駐するようにしてください。
- 審査委員ではない一般聴講者による質疑応答の時間に制限はありませんが、審査委員の質疑時間は限られていますので、審査中は審査委員との質疑応答を優先していただければ幸いです。
- 発表時間（45 分間を予定）内であれば、何度でも発表できます。聴講者が随時ブレイクアウトルームにアクセスする形になるので、聴講者が入室したら発表を開始してください。
- 聴講者がマイクをオンにしたままにしていると、発表を妨害する可能性があります。オンライン参加者（特に聴講側）は、発言時以外は常にマイクをオフにすることを徹底してください。（各学校・団体の指導者は、マイク on/off（ミュート）の指導を徹底してください。）
- 必要に応じて、オンライン発表の詳細（ルール等）について、メールにて代表者に別途連絡することがあります。
- 当日のポスター発表内容および質疑応答などに対して厳正な審査を行い、優秀な発表を行った団体に対して、優秀ポスター賞を選出し、表彰します。審査結果は後日本セミナーWeb サイトに掲示すると共に、各発表の代表者宛にメールにて連絡いたします。

【対面形式での発表について（午後の部のコンペティション部門および一般部門）】

- **ポスターは A0 サイズ（841 mm × 1189 mm）1 枚以内で作成してください**。同サイズのポスター1枚を掲示できるパネルまたはボードを会場に準備します。それを超えるサイズのポスターは、

他の発表の妨げになる可能性があるのでお控えください。ポスターの掲示に必要なマグネットまたはテープについては、本セミナーの運営側で準備致します。場所によってはテープ貼り付け禁止の場合がありますので、ポスター掲示の際は運営スタッフの指示に従ってください。

- **定められた時間（12：00～12：50を予定）までにポスター掲示を終えてください。** 掲示後発表開始までの時間は、審査員による事前審査の時間となります。
- 対面発表のコアタイムは1枠 45 分間です。講演番号が偶数のグループと奇数のグループの2グループに分け、**奇数グループ発表 45 分間**→**交代 15 分間**→**偶数グループ発表 45 分間**という流れで発表会を運営いたします。（※プログラム編成時に変更される可能性があります。）
- 審査を平等に行うために、審査委員に対する発表時間は、質疑応答の時間を含めて概ね 15 分程度を想定しています。また、審査においては質疑応答を重視いたしますので、発表者からの説明は1回につき7分程度を目安にして、質疑応答の時間を十分確保してください。当日は、各発表枠の時間が15分経過するごとにアナウンスいたします。
- 審査委員ではない一般聴講者による質疑応答の時間に制限はありませんが、審査委員の質疑時間は限られていますので、審査中は審査委員との質疑応答を優先していただけるようお願いいたします。
- 発表時間（45分間を予定）内であれば、何度でも発表できます。聴講者に合わせて随時発表してください。
- 展示物（研究で作製したサンプル・実物等）がある場合、学習机（2台まで：縦450 mm, 横700 mm, 高さ720 mm）や電源（1発表につきコンセント1口）を準備することが可能です。これらの使用を希望される場合は、発表申し込みの際に申請してください。（必要かどうか不明な場合も、申し込み時に「必要」として申請してください。不要であることが決まってからの撤去は可能です。発表当日に机や電源を要望されても対応できない可能性があります。）
- 当日の発表内容および質疑応答などに対して厳正な本審査を行い、優秀な発表を行った団体に対して、コンペティション部門から金賞、銀賞、銅賞を、一般部門から優秀ポスター賞をそれぞれ選出し、表彰致します。審査結果を後日本セミナーWebサイトに掲示すると共に、各発表の代表者宛にメールにて連絡致します。

7. コンペティション部門に採択された団体の会場までの交通費補助について

コンペティション部門に採択された発表の学校・団体に対して、会場（崇城大学池田キャンパス）までの交通費を補助致します（上限あり）。交通費補助の申請方法や詳細については、コンペティション部門採択決定後（7月上旬）に発表の代表者宛にメールにて連絡いたします。

8. よくあるご質問

Q1: 発表申し込みの際にアップロードする「発表予稿」は当日発表に使用する「ポスター」と同じでも構いませんか？

A1: 問題ございませんが、発表予稿は A4 サイズ 1 ページに収める必要がございます。その際、図表や文字が小さくなりすぎないようにご配慮ください。

Q2: 発表用ポスターのサイズやレイアウト、枚数などに制限はありますか？

A2: 審査の公平性を担保するために、オンライン・対面形式の発表形式によらず、発表用のポスターは A0 サイズ 1 枚相当で作成していただきます。Zoom での遠隔発表（午前の部）の場合、お手持ちの PC やタブレットなどで Zoom 上の指定の発表会場（ブレイクアウトルーム：アドレスは後日参加登録者宛にメールにて連絡いたします。）にアクセスしてください。発表会では、画面共有機能を使ってポスターを表示して頂き、発表の際には適宜ポスターの一部を拡大する

などして説明してください。対面発表（午後の部）の場合、A0サイズ（841 mm × 1189 mm）1枚までのポスターを展示できるボードやパネルを準備致します。その中に納まるようにポスターをご準備ください。

Q3: 「発表者全員の氏名」を発表予稿に記載するように指定されていますが、発表者（研究に携わった人）が多いので、ポスターや発表予稿に全員の氏名を記載することが難しいです。どのように対応すればよろしいでしょうか？

A3: 発表申し込みの際には、入力フォームの「発表者」欄に全員の氏名をご入力ください。ポスターや発表予稿については、まず、当日発表を行うメンバーを決め、その全員の名前を発表予稿・ポスターに記載してください。それ以外の関係者は「その他」として人数だけお示ください。例えば、研究グループが総勢20名、当日発表者が3名の場合、発表予稿には「○○○、◇◇◇、△△△（実際に発表する3名の氏名） 他17名」という形で表記してください。

Q4: 感染症等で参加ができなくなった場合はどうなるのでしょうか。

A4: 発表予稿（A4サイズでご提出いただいたもの）を本セミナーWebサイトにて公開しますので、それをもって「発表した」ことが認定されます（ポスター掲示の有無に関わらず）。ただし、各賞の審査対象からは除外されます。